



2020年4月30日

各位

会社名 株式会社ピーバンドットコム  
 代表者名 代表取締役 田坂 正樹  
 (コード番号：3559、東証第一部)  
 問合せ先 取締役CFO 上田 直也  
 (TEL. 03-3265-0343)

## 減損損失の計上及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年3月期決算において、下記のとおり減損損失を計上する見通しとなりました。これに伴い、2020年4月30日開催の取締役会において、2019年5月13日に公表した2020年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 減損損失の計上

当社は、プリント基板のEコマース事業の成長の為に、Swissmic SAと共同で開発しておりました新システム導入のための投資につきまして、同社が世界経済の減速の影響を受けたことにより、当該システム開発が困難な状況に陥る可能性が高くなりました。これにより事業資産のうち一部システム投資について、回収可能価額を著しく低下させる変化が生ずる見込みとなったため、減損損失として96百万円を特別損失に計上することとなりました。

#### 2. 業績予想の修正について

2020年3月期通期業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,200	百万円 269	百万円 272	百万円 213	円 銭 47.53
今回修正予想 (B)	2,133	247	232	111	24.98
増減額 (B-A)	▲67	▲22	▲40	▲102	-
増減率 (%)	▲3.1	▲8.4	▲15.0	▲47.7	-
(ご参考) 前期実績 (2019年3月期)	2,106	297	300	236	53.42

#### 3. 修正の理由

2020年3月期において、売上高は概ね当初予想どおりに推移しました。利益面につきましては、東証第一部への市場変更に伴う費用の発生等により、当初の予想を下回る見込みとなりました。また、当期純利益につきましては、上記の特別損失の計上により当初の予想を下回る見込みとなりました。

これらの結果、通期業績予想を上記のとおり修正いたしました。

なお、2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による当社事業への影響を現在精査中であり、精査の結果について、2020年5月13日に開示を予定しております「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にてお知らせをさせていただきます。

※上記予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上